

少数台数のリコール届出の公表について（平成15年12月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成15年12月は下記のとおり6件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：ルノー・ジャポン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月8日	外-1063	車名：ルノー 型式：GH-EL7X 通称名：アバンタイム	64	平成14年1月29日～ 平成14年9月23日
不具合の部位等	<p>運転者席及び助手席の前後スライド装置のロック機構が不適切なため、ロック機構内に異物が噛み込んで確実にロックされないことがある。そのため、衝突等の際に座席が移動するおそれがある。</p> <p>運転者席及び助手席の背もたれ角度調整レバーのリターンスプリングの張力が弱いため、当該レバーが十分にロックされないことがある。そのため、衝突時等に背もたれが倒れるおそれがある。</p>			

2. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月9日	外-1067	車名：ポルシェ 型式：GH-99664等 通称名：ポルシェ911ターボ等	56	平成14年8月30日～ 平成15年2月21日
不具合の部位等	<p>パワーステアリングポンプの圧力ホース接続部の締付けが不十分なため、当該接続部から作動油が漏れることがある。そのため、ハンドルの操作力が増大し、最悪の場合、漏れた作動油が排気管等に付着して着火し、火災に至るおそれがある。</p>			

3. 届出者：三井物産株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月10日	外-1070	車名：シボレー 型式：-CM14G- 通称名：アストロスタークラフト	3	平成15年4月11日
不具合の部位等	<p>かじ取り装置のステアリングナックルの形状が不適切なため、当該ナックルとロアーアームのボールジョイント部のゴムブーツとが干渉してゴムブーツが損傷することがある。そのため、内部のグリスが飛散し、そのまま使用を続けると当該ジョイントが摩耗して異音が発生し、最悪の場合、ジョイント部が破損してかじ取り操作が出来なくなるおそれがある。</p>			

4. 届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月22日	1019	車名：小松 型式：G30A2等 通称名：GD355A-3等	39	平成10年10月1日～ 平成14年12月16日
不具合の部位等	<p>灯火装置の電気回路が不適切なため、前部霧灯が点灯している場合に車幅灯が消灯できない構造となっており、車幅灯の保安基準を満足していない。</p>			

5 . 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月26日	1028	車名：三菱 型式：KK-BE64DJ改等 通称名：ふそうローザ	11	平成14年8月6日～ 平成15年12月10日
不具合の部位等	ステアリングシャフトとギヤボックスの継手の嵌合部(セレーション)の組合せが不適切である。このため、そのままの状態で使用を続けると当該セレーション部が摩耗し、最悪の場合、噛み合い不足となり操舵不能となるおそれがある。			

6 . 届出者：株式会社福田モーター商会

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月26日	外-1076	車名：モトグッテイ 型式：KD 通称名：カリフォルニアEV等	79	平成9年9月4日～ 平成13年3月28日
不具合の部位等	スロットルバルブの戻し機構が不適切なため、左右のスロットルバルブを連結しているアクセルロッドがエアフィルタボックスに干渉した場合、スロットルバルブの戻りが不十分となることがある。そのため、アクセルグリップを戻してもエンジンの回転が下がらなくなるおそれがある。			

[参考]

平成15年12月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	10件	8件	2件
輸入車	11件	7件	4件
計	21件	15件	6件

対象台数の追加の届出については届出件数に含まれません。

(問い合わせ先)

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課 リコール対策室 森田、久手 電話 03-5253-8111(代表)(内線42352・42353)
--